

芝生用土壌処理型除草剤

SUNSHIELD®

サンシールド®水和剤

(カフェンストロール・ハロスルフロンメチル水和剤)



信頼できる、確かな効きめ！

SUNSHIELD

SUNSHIELD®

SHIELD

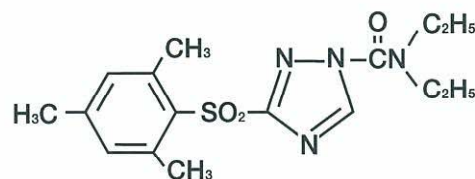
はじめに

サンシールド水和剤は
永光化成(株)が創製した
カフェンストロールと
日産化学工業(株)が
創製したハロスルフロンメチルを
含有した芝生用除草剤です。
イネ科雑草から広葉雑草まで
幅広い殺草スペクトルを有し、
日本芝への選択性の高い
土壌処理型除草剤です。
散布の際のタンクミックスの
煩わしさがなく、便利な混合剤です。

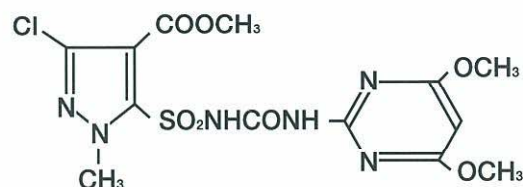
サンシールド®水和剤

1.有効成分、物理化学性、製剤の 安全性等

有効成分：カフェンストロール……………50%



ハロスルフロンメチル……………10%



鉍物質微粉、界面活性剤……………40%

物理化学性：類白色水和性粉末 45 μm以下

製剤の安全性：普通物、B類相当

急性経口毒性

ラット♂♀ 5,000mg/kg以上

マウス♂♀ 5,000mg/kg以上

急性経皮毒性

ラット♂♀ 2,000mg/kg以上

眼一次刺激性……………ウサギ軽度刺激性

皮膚一次刺激性……………ウサギ陰性

魚毒性

コイ LC50 48時間 5.0ppm

ミジンコLC50 3時間 110ppm

特 長

1. 広い殺草スペクトル

雑草発生前の散布でイネ科雑草から広葉雑草まで有効です。

●イネ科雑草

メヒシバ
スズメノカタビラ
オヒシバ
アキメヒシバ
エノコログサなど

●広葉雑草

オオアレチノギク
ヒメムカシヨモギ
ノボロギク
タネツケバナ
ハコベ
ヤハズソウ
オランダミミナグサ
コニシキソウ
アオビユなど



メヒシバ



アキメヒシバ



スズメノカタビラ



オランダミミナグサ



オオアレチノギク



ヒメムカシヨモギ



ノボロギク

2. 適度な残効性

●春処理

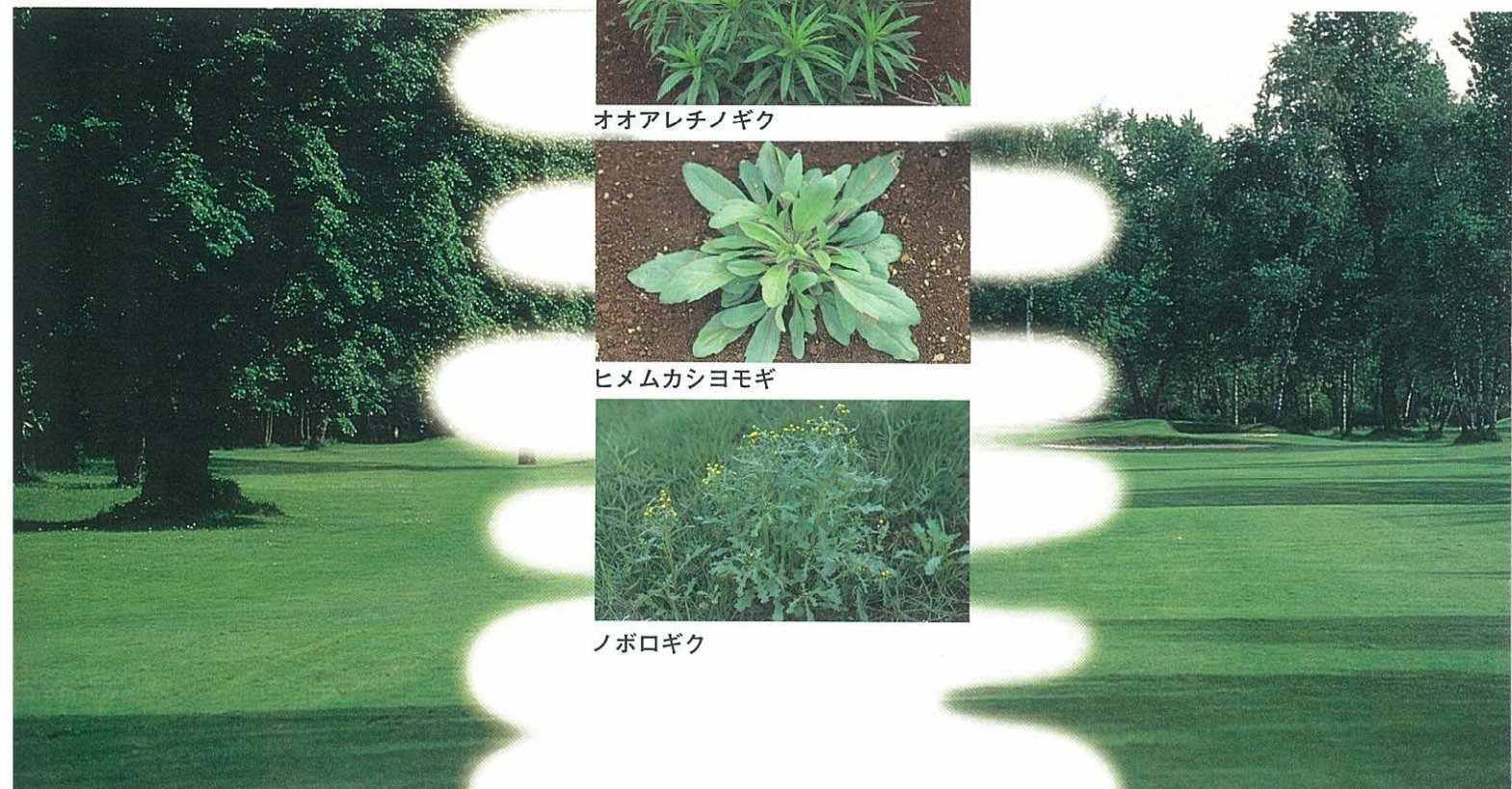
約80～100日

●秋処理

約120～150日

3. 日本芝に対する 高い選択性

芝草の根に対する影響が少ないので、張り芝直後や病虫害で傷んだ芝地にも散布できます。



雑草の基部、根部から吸収

蛋白質の生合成阻害

生育停止

枯 死

雑草の茎葉部、根部から吸収

アミノ酸生合成阻害

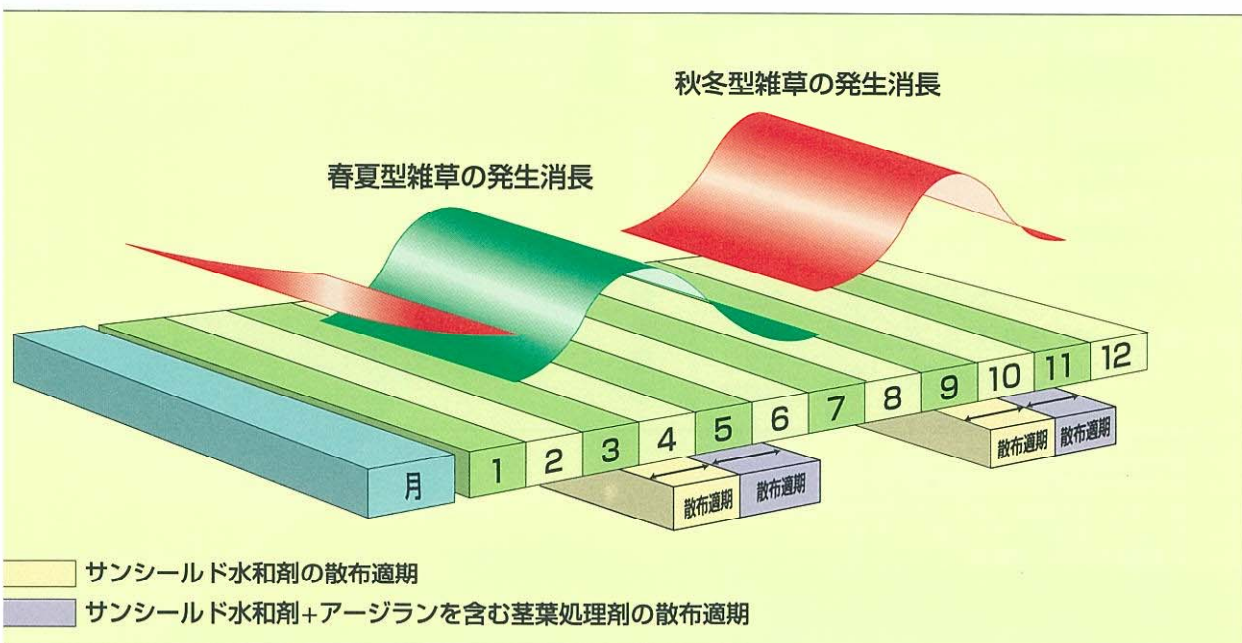
生育停止

枯 死

上手な使い方

- 適用：日本芝
- 薬量：春処理 0.25～0.3g/m²
秋処理 0.3g/m²
- 水量：200～250ml/m²
- 日本芝の張り芝にも適用できます。
- 周辺樹木に薬液がかかると薬害が懸念されるので注意して下さい。
- 洋芝（寒地型芝草）にかかると薬害が懸念されるので注意して下さい。

効果的な使用例



サンシールド[®]水和剤の試験成績例（概要）

1.春期処理での効果

試験場所	処理及び調査月日	処理量 (g/m ²)	除草効果					
			メヒシバ	アキメヒシバ	ノボロギク	コニシキソウ	ヤハズソウ	アレチノギク
東日本グリーン研究所 (平成6年)	4/16 → 7/25	0.2g	●	●	●	●	●	●
		0.25	●	●	●	●	●	●
		0.3	●	●	●	●	●	●
		対照薬剤	●	●	●	●	●	●
兵庫県立中央農業 技術センター (平成6年)	4/13 → 8/16	0.2g	◎	●		●		●
		0.25	●	●		●		●
		0.3	●	●		●		●
		対照薬剤	●	●		●		●
西日本グリーン研究所 (平成7年)	4/10 → 8/3	0.2g	●			●		●
		0.25	●			●		●
		0.3	●			●		●
		対照薬剤	●			●		△
東広野ゴルフクラブ (平成7年)	4/10 → 8/3	0.2g	●					●
		0.25	●					●
		0.3	●					●
		対照薬剤	●					△

2.秋期処理での効果

試験場所	処理及び調査月日	処理量 (g/m ²)	除草効果					
			スズメノカタビラ	オオイヌノフグリ	オランダミミナグサ	ハコベ	カタバミ	アレチノギク類
東日本グリーン研究所 (平成6年)	10/18 → 4/13	0.2g	●	●	●		●	
		0.25	●	●	●		●	
		0.3	●	●	●		●	
		対照薬剤	●	●	●		△	
西日本グリーン研究所 (平成6年)	10/6 → 2/13	0.2g	◎		●	◎		●
		0.25	●		●	●		●
		0.3	●		●	●		●
		対照薬剤	●		●	●		●
柏崎カントリークラブ (平成7年)	10/18 → 4/11	0.2g	●					●
		0.25	●					●
		0.3	●					●
		対照薬剤	●					●
西日本グリーン研究所 (平成7年)	10/4 → 2/14	0.2g	●		●			●
		0.25	●		●			●
		0.3	●		●			●
		対照薬剤	●		●			△

サンシールド®水和剤

サンシールド水和剤：農林水産省登録第19750号
アグロスサンシールド水和剤：農林水産省登録第19776号

適用作物と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	m ² 当たり使用量		本剤のみを使用する場合の 総使用回数	使用 方法
			薬量 (g)	水量 (ml)		
日本芝	一年生雑草	芝生育期 (雑草発生前)	0.2～ 0.4	200～ 300	1回	散布

カフェンストロールを含む農薬の総使用回数 1回 包装500g×10袋
ハロスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数3回以内 有効年限 3年

⚠ 効果・薬害等の注意

- 本剤の所定量を所定量の水にうすめ、よくかきまぜてから散布して下さい。
- 散布液調整後はできるだけ速やかに散布して下さい。
- イネ科雑草の発生後散布では効果が劣るので、これらイネ科雑草の発生前に時期を失ないように散布して下さい。
- 乾燥時の散布では散布水量を多めにして下さい。
- 夏期高温時には葉焼け等の薬害を生じるおそれがあるので使用しないで下さい。
- 西洋芝に対して薬害を生じるおそれがあるので使用しないで下さい。
- 周辺の植物にかかると薬害を生じるので、散布の際は芝生の中や付近にある草花や花木、畑作物に薬液がかからないようその付近での散布はさけて下さい。
- 本剤の散布に用いた器具類は、使用後直ちに洗浄し、他の用途に使用する場合は薬害の原因にならないように注意して下さい。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けて下さい。

⚠ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意して下さい。
- 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けて下さい。
- 使用後は洗眼して下さい。
保管……………密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所
魚毒……………通常の使用方法では問題ありません。

● 使用前にはラベルをよく読んで下さい。● ラベルの記載以外には使用しないで下さい。● 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。



日産化学工業株式会社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-1 (興和一橋ビル)
TEL 03(3296)8021 FAX 03(3296)8022

取り扱い店